

三年生の皆さんへ

図書室とのながらくのお付き合いをありがとう！

本のことをたくさん教えてくれてありがとう！

いつもかたわらに本を。

そして素敵な人生を！

司書が一番好きな本を
紹介します。公共図書館や高校の
図書館などで探してみてくださいね！

◆『レボリューションナンバー3』

金城一紀・著

もし、もう一度高校時代にもどれるならば、こんなふうに生きてみたい。
勉強ができるとかできないとか関係なくて、本当にカッコイイってこういうことなんかも。

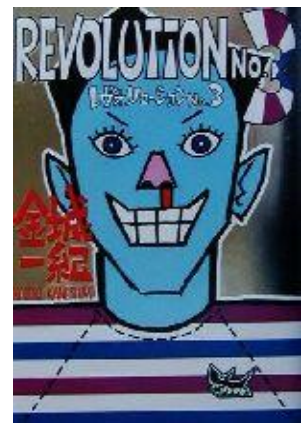
落ちこぼれ高校に通う高校生たち、人よんで「ゾンビーズ」。

「世界を変えてみたくはないか？」ドクターモローと呼ばれる先生が発した言葉からゾンビーズたちが行動を起こす。近所の女子高の学園祭にもぐりこむという一見バカバカしいミッションに情熱を燃やしたり、ストーカーから女性を守ったり、亡くなった友達の墓参りに行ったり…。世間ではバカなやつらとみなされたって、みずからの正義のためならあらん限りの情熱を注ぎ、どこまでも戦い抜く。

ゾンビーズと一緒に笑ったり泣いたり、君の心も熱く動くこと間違いなし！

※続編に「フライ・ダディ・フライ」「SPEED」があります。

※表紙のデザインは出版社や出版年により何度か変わっています。



卒業にむけて

《マジック ジョンソンが黒人の子どもたちに贈った言葉》

「君には無理だよ」という人のいうことを聞いてはいけない。
もし自分で何かを成し遂げたかったら
出来なかったときに他人のせいにしないで
自分のせいにしなさい。

多くの人が、僕にも君にも「無理だよ」といった。
彼らは君に成功してほしいんだ。
何故なら彼らは成功できなかったから。
途中であきらめてしまったから。
だから君にもその夢をあきらめてほしいんだ。
不幸な人は不幸な人を友達にしたいんだ。

決してあきらめてはだめだ。
自分の周りをエネルギーであふれ、
しっかりとした考えを持っている人で固めなさい。
自分の周りを野心であふれ、プラス思考の人で固めなさい。
近くに誰か憧れる人がいたら、その人にアドバイスを求めなさい。

君の人生を考える事が出来るのは君だけだ。
君の夢が何であれ、それに向かっていくんだ。
何故なら君は幸せになるために生まれてきたんだ。
何故なら君は幸せになるために生まれてきたんだ。

by マジック ジョンソン



※マジック・ジョンソンはアメリカのプロバスケットボール選手。1980年代にマイケル・ジョーダンらとともにNBAの世界的ブームを牽引したスーパースターです。